

音響機器

【設備音響/スピーカー】インピーダンス設定を間違えるとどうなりますか？

インピーダンス設定を誤った場合、以下のようなトラブルが発生する可能性があります。

ハイダンススピーカーに対しローインピーダンスのアンプを繋いだ場合

- 音がほとんど出力されません

ローインピーダンススピーカーに対しハイインピーダンスのアンプを繋いだ場合

非常に危険です。

- スピーカーへ非常に高い電圧が出力される
- スピーカーの破損リスク（最悪の場合、焼損）
- アンプの保護回路が作動し、電源が落ちる・音が止まる

実際の現象例

- 使用中に電源が落ちる
- しばらくすると復帰するが、再度停止する
- 音が途切れる・不安定になる

これは故障ではなく、機器を守るための保護動作であるケースが多いです。

まとめ

- 接続前に「出力設定（Hi/Lo）」の確認は必須
- 一般的なスピーカーは「ロー・インピーダンス」で使用
- 異常動作の多くは設定ミスが原因の可能性あり

導入・買い替えをご検討中の方へ

機材の組み合わせや設置環境によって最適な構成は異なります。

当店ではご購入前提のお客様に限り、機材選定のサポートを行っています。

- 具体的な導入予定がある方
- 機材の購入をご検討中の方

添付ファイル::

一意的なソリューション ID: #1171

製作者: 猶崎 恵太

最終更新: 2026-03-30 18:51